

教科・場面：音楽「楽器の音色とひびき」

学年：3年生

- ①授業の流れや目的をピラミッドチャートで共有する。
- ②ノートに音楽の流れ・演奏カード・楽器カードを作成する。
- ③グループに分かれ、音楽の流れや楽器の種類を話し合う。→発表する。



使用方法 活動の展開

児童が相談して作成した楽譜



ロイロノートを活用したメリット

- ・授業の流れや目的を共有しやすくなる。
- ・演奏カードや楽器カードの入れ替えや追加・コピーなどが容易なため、児童が創作したいように組み換えができる。

児童の様子 や変化

みんな えんそうに なるかな

メンバー：Aグループ

はじめ まん中 おわり

マラカス ドラム ハンドクラップ トーンホイール トライアングル

- ・目的が明確になるため、各グループとも「音楽の流れを作ること」「当てはまる楽器や奏法を考えること」という授業の目的に集中した活動ができるようになった。